

介護従事者とのタウンミーティングでいただいた意見と市の対応

『テーマ:福祉の未来を考える』令和7年11月27日(木)19:00~

☆	意見の内容	対応可能性と 対応時期	対応策または 不可能な理由等	担当課
1	要支援1の方は、デイサービスに週1回しか行けないので、2回に増やしてほしい。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> ■その他	<p>要支援1の方が、受けられるデイサービスの回数は、平成29年度の「総合事業」移行で、自治体が決められるようになりました。国の標準的な基準では、要支援1の利用は週1回になっています。</p> <p>「総合事業」は、将来の介護予防を目指しています。しかし、利用が増えすぎると、介護保険料の値上げにつながり、市民の皆さんへの負担が増えることも考えられます。</p> <p>そのため現状では、デイサービスの回数は国の基準で運用しています。</p>	福祉推進部 介護保険課 介護給付担当 089-948-6885
2	福祉環境の交付金(高齢者施設の非常用発電整備)は、1事業所1回しか使えないと厚労省からも言われたが、打開策を検討してほしい。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> ■その他	<p>松山市は、施設で安全・安心に暮らせるよう、国の交付金(国1/2・市1/4・事業者1/4負担)を使い、防災・減災対策を含め、整備や改修を支援しています。</p> <p>この交付金は、まんべんなく福祉サービスの質を高めるためひとつの補助メニューで受けられる支援は、事業所単位で1回と国が決め、広く行き渡るようにしています。</p> <p>福祉避難所で発電設備等の強化は大切です。</p> <p>今後、さまざまな機会を捉え、国に支援を要望していきます。</p>	福祉推進部 指導監査課 社会福祉法人・施設整備担当 089-948-6414 長寿福祉課 団体運営支援担当 089-948-6410

3	<p>自動車運転免許の返納者がもらえるタクシーチケットの有効期限が1年間だけなのは短いと思う。</p> <p>また、山あいなど交通が不便な地域への対策は考えているのか。</p>	<p>■可 能</p> <p>■対応済</p> <p>□今年度中</p> <p>□次年度以降</p> <p>□検討中</p> <p>□不可能</p> <p>■その他</p>	<p>松山市は、平成 25 年度から自主返納制度の周知ときっかけづくりのため、申請された方に有効期限付きのタクシー利用券などをお渡ししてきました。</p> <p>開始から10年が経過し、令和5年度に行った高齢者アンケートの結果では、免許返納の主な理由は、家族などの勧めや、運転に不安を感じたとの回答が多く、制度をきっかけに返納した人は、5%と少数でした。</p> <p>一方、令和元年度以降は、毎年の返納者数が当初の約 2.5 倍を超えるなど、効果が続いているため、令和 6 年度末で受付を終了しました。</p> <p>また、返納した皆さんの交通手段を確保するため、人件費や燃料費の高騰等で経営が苦しいバス事業者のか、山あいなど路線がなくなった地域で、民間企業が運行する「予約制乗合タクシー」を支援しています。</p> <p>さらに、公共交通のない興居島では、地域の方々が運行する「ふれあいタクシー」の運転手になるための講習費用も支援しています。</p>	<p>都市整備部 都市・交通計画課 交通安全・地域デザイン担当 089-948-6446</p>
4	<p>高齢者への支援として、地域住民や企業の協賛金で運営されている相乗り送迎サービス「チョイソコ」に補助金を出してほしい。</p>	<p>□可 能</p> <p>□対応済</p> <p>□今年度中</p> <p>□次年度以降</p> <p>□検討中</p> <p>□不可能</p> <p>■その他</p>	<p>松山市は、まずは今ある公共交通を維持するため、経費の増加や利用者の減少などが続く、バスやフェリーの事業者を支援するほか、バス路線が廃止になった地域では、代替の公共交通になる「予約制乗合タクシー」を支援しています。</p> <p>現在、市内の「チョイソコ」は、公共交通があるエリアで運行していますが、今後、路線の廃止や、公共交通のないエリアで新たに導入されがあれば、運営実態や地域の交通状況などを考えて、支援の在り方などを検討していきます。</p> <p>高齢の方が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるよう、今後も市民の皆さんのご意見を参考に、より効果的な高齢者施策を進めていきます。</p>	<p>都市整備部 都市・交通計画課 地域デザイン担当 089-948-6448</p> <p>福祉推進部 長寿福祉課 高齢者対策担当 089-948-6408</p>

5	マイナポータルを使った介護保険の申請の割合を教えてほしい。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>介護保険の申請では、書類への押印を廃止するほか、マイナンバーカードを使い、25の手続きをオンライン化するなど、申請する方の負担を減らしています。</p> <p>昨年度(令和6年度)、オンラインの介護保険関係の申請は1,705件で、全体の2.5%でした。</p> <p>なお、今年度(令和7年度)は、介護保険料の減免申請など、さらに6つの手続きを増やす予定です。</p> <p>より多くの方にオンライン申請を利用いただけるよう、介護保険課の窓口に、案内チラシを設置しました。</p> <p>今後も、介護関係者の皆さんのが集まる機会などを通じて、広く周知していきます。</p>	福祉推進部 介護保険課 総務担当 089-948-6840
6	<p>支所で介護保険の申請を受理してほしい。</p> <p>介護保険課の窓口が混雑する月初の2日間だけでも支所に職員を派遣するなど、何か対策できないか。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>要介護認定の申請は、毎月約2,000件あり、そのうち約1,200件が、月初めから5日間に集中しています。</p> <p>これまで、要介護認定の審査資料を早期に作成するため、申請時にシステムで住民登録の情報との照合を行っており、システム入力の終了までお待ちいただいていました。</p> <p>今回のご意見をいただき、窓口混雑の改善策を検討した結果、来年(令和8年)1月から、窓口では提出書類の必須項目の確認のみを行うこととし、待ち時間が短くなるよう見直します。</p> <p>また、審査に遅れが出ないよう、システム入力する職員を増やして対応します。</p>	福祉推進部 介護保険課 申請担当 089-948-6841

7	<p>生活福祉課の窓口で、いろいろな地区の方の申請書類をケースワーカーに渡す際、まとめて受け取ってほしい。</p>	<p>■可 能</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>対応済</p> <p><input type="checkbox"/>今年度中</p> <p><input type="checkbox"/>次年度以降</p> <p><input type="checkbox"/>検討中</p> <p><input type="checkbox"/>不可能</p> <p><input type="checkbox"/>その他</p>	<p>今年(令和7年)4月から、書類の不備を確認して確実にお預かりできるよう、地区担当のケースワーカーが直接受け取る運用に変更したことで、窓口の対応時間が長くなっていました。</p> <p>今回のご意見を受けて、改善策を検討した結果、タウンミーティングを開催した翌日の11月28日から変更前のまとめて受け取る運用に戻しました。</p> <p>なお、お預かりした書類は、受付簿を作成し、地区担当ケースワーカーへ確実に引継ぎを行います。</p>	<p>福祉推進部 生活福祉総務課 総務担当 089-948-6397</p>
8	<p>要介護4・5や寝たきりの方など、要配慮者に対して、個人のクリニックなどで優先的に診療が受けられるようになると、本人や家族、ケアマネジャーの負担が減ると思う。</p>	<p>□可 能</p> <p><input type="checkbox"/>対応済</p> <p><input type="checkbox"/>今年度中</p> <p><input type="checkbox"/>次年度以降</p> <p><input type="checkbox"/>検討中</p> <p><input type="checkbox"/>不可能</p> <p>■その他</p>	<p>個人のクリニックを含む医療機関では、基本的には予約や受付順で診察を行う一方、命に関わる緊急度や重症度の高い患者は優先し対応しています。</p> <p>また、松山市が運営する「急诊医療センター」では、要介護の方や体調のすぐれない方などのため、横になれるスペースをつくっています。</p> <p>なお、救急車を呼んだり、病院に行ったりする前に、24時間いつでも医師などに相談できる「えひめ救急電話相談 #7119」を行っています。</p> <p>判断に迷われた際は、遠慮なくご相談ください。</p>	<p>健康医療部 医事薬事課 医薬指導担当 089-911-1805</p>

9	ふれあい収集で、要支援の方も対象にならないか。	<input type="checkbox"/> 可 能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不 可 能 <input type="checkbox"/> その他の	<p>ふれあい収集は、市内全域で実施する前に、「75歳以上で要介護2以上」を対象に、一部の地区で試験的に行いました。その中で、利用者やその家族、ケアマネジャーなどから意見をいただき、「65歳以上で要介護1以上」に見直しました。</p> <p>現在、利用者数が増え続けているため、まずは確保できる人員と財源で、安定した支援を続けながら、利用者や支援が必要な方、その方々の暮らしを支える介護関係者の皆さんのご意見を参考に、よりよい制度になるよう、支援対象の範囲を含めて、検証していきたいと考えています。</p>	環境部 清掃課 直営収集担当 089-921-5516
10	<p>生活保護の利用者の方は、施設入所の手続きが大変なので、生活福祉課の職員にも一緒に動いてもらいたい。</p> <p>また、業務範囲外の仕事が多いので、改善してほしい。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 可 能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不 可 能 <input type="checkbox"/> その他の	<p>生活保護を受けられている方の施設入所をご検討の際は、まずは担当のケースワーカーに遠慮なくご相談ください。</p> <p>ご本人が対応できず、ご家族の支援も受けられない方は、ケアマネジャーの皆さんと役割分担などを協議しながら、適切な協力体制のもと進めていきます。</p> <p>また、今月(令和7年12月)に、「松山市介護支援専門員協議会」から意見をいただき、ケアマネジャーの仕事をまとめたリーフレットを作成し、地域包括支援センターや介護保険課の窓口に設置しました。</p> <p>多くの方々にケアマネジャーの仕事を理解いただき、負担軽減に取り組みます。</p>	福祉推進部 生活福祉総務課 総務担当 089-948-6397 介護保険課 総務担当 089-948-6840

11	<p>松山市のホームページが見にくく、調べたいことが見つからないことがある。</p> <p>また、制度改正の情報も、他市の方が更新が早いがあるので、改善してほしい。</p>	<p>■可 能</p> <p>■対応済</p> <p>□今年度中</p> <p>□次年度以降</p> <p>□検討中</p> <p>□不可能</p> <p>□その他</p>	<p>介護事業者の皆さんが必要な情報が、介護保険課と指導監査課に分かれて掲載されているとのご指摘を踏まえて、両課のページに相互リンクを設定するほか、国の最新情報もリンクさせるなど、分かりやすいレイアウトに見直しました。</p> <p>また、3年に1度の制度改正など、必要な情報は、施行の直前に示されたものを含め、ホームページの更新を迅速に行い、適切な情報提供に努めていきます。</p>	<p>福祉推進部 介護保険課 総務担当 089-948-6840</p> <p>指導監査課 介護事業者指定・指導担当 089-948-6968</p>
12	<p>「松山型地域包括ケアシステム」の内容や具体的なイメージ、進捗状況などを教えてほしい。</p> <p>また、「松山型」の内容を介護保険の冊子に掲載してほしい。</p>	<p>□可 能</p> <p>□対応済</p> <p>□今年度中</p> <p>□次年度以降</p> <p>■検討中</p> <p>□不可能</p> <p>■その他</p>	<p>国が示す「医療、介護、予防、住まい、生活支援」の要素に「保健」を加え、切れ目ない一体的なサービスの提供体制を目指すのが「松山型地域包括ケアシステム」です。</p> <p>現在、「フレイル予防」の啓発に力を入れるほか、「ふれあい・いきいきサロン」では、高齢者の方が活動しやすい環境を整えるなど、さまざまな取組を進めています。</p> <p>詳しくは、松山市ホームページをご覧ください。</p> <p>なお、毎年6月頃に発行する「介護保険活用ガイド」には、国の標準的な内容を掲載していますが、今後、「松山型」の特徴や取組の掲載を検討していきます。</p> <p>【松山型地域包括ケアシステムに関する取組の進捗状況】 https://www.city.matsuyama.ehime.jp/kurashi/fukushi/korei/keikaku/torikumi.html</p>	<p>福祉推進部 長寿福祉課 基幹型地域包括支援センター 089-948-6784</p> <p>介護保険課 総務担当 089-948-6840</p>

13	<p>利用者が電動ベッドなどのレンタルについて市へ問い合わせた場合は、必要な情報を聞き取り、適切な案内をしてほしい。</p>	<p>■可 能</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>対応済</p> <p><input type="checkbox"/>今年度中</p> <p><input type="checkbox"/>次年度以降</p> <p><input type="checkbox"/>検討中</p> <p><input type="checkbox"/>不可能</p> <p><input type="checkbox"/>その他</p>	<p>電動ベッドなど、原則「要介護2以上」の方が対象となる福祉用具は、「要介護1以下」の方でも、身体状況等によりレンタルできる場合があります。</p> <p>電動ベッドなどのレンタルについて、利用者から松山市に直接相談があれば、下記の説明をしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> まずは、ケアマネジャーと身体状況などを話し合ってください。サービス担当者会議でレンタルが必要と判断されれば、ケアマネジャーがケアプランをつくり市に提出します。 市が必要と認めれば、介護保険を使ってレンタルできます。 <p>今回のご意見を受け、担当する職員には、あらためてより丁寧な聞き取りと説明を周知、徹底しました。</p>	<p>福祉推進部 介護保険課 介護給付担当 089-948-6885</p>
----	--	---	--	--